

ときのかね

川越市文化団体連合会広報誌

第38号

令和7年3月31日 編集・発行

川越市文化団体連合会

事務局 川越市元町1-3-1

文化芸術振興課内 TEL 049-224-6157

ごあいさつ

川越市文化団体連合会

会長 関 口 俊 一



春分の候、川越市文化団体連合会加盟団体の皆様におかれましてはご健勝にお過ごしのこととご拝察いたします。

昨年の第76回川越市民文化祭につきましては、4月の「茶といけ花展」から始まり3月の「演劇公演」までの23事業が開催することが出来ましたことに関係各所の方々に感謝申し上げます。

各事業に多くのお客様が来館されたことを心よりお喜び申し上げます。

東久留米市文化団体との交流会を企画し、皆

様に参加していただき誠にありがとうございました。今後もより一層活発な活動を推進していくたいと考えております。

第77回川越市民文化祭・川越市総合文化祭2025なども盛大に開催されることを心から望んでおります。

加盟団体の皆様におかれましては、体調には十分気を付けつつ、さらに一層のご活躍をされることをご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

川越茶友会創立七十周年記念事業

川越茶友会

川越茶友会は昭和27年に発足しました。コロナ禍の影響があり2年遅れて令和6年11月4日、川越プリンスホテルにおきまして創立七十周年記念式典・祝賀会が開催されました。

当日は、まずお茶席にてお茶を楽しんでいただき、その後歴史学者の熊倉功夫先生のすばらしい講演会で時のたつのを忘れる程でした。

そして、午後は式典・祝賀会になりました。ご来賓に川越市長 川合善明様をはじめ、文化団体連合会会长 関口俊一様等々、日頃大変お世話になっております名士の方々の御臨席を賜わりました。会員の皆様も多数ご出席下さり、70年の歴史をかみしめこれからの茶友会の発展を強く確信しました。

今後共皆様の御指導御協力よろしくお願い申し上げます。



川越茶華道協会・華道部

令和6年度川越茶華道協会華道部の研修旅行は軽井沢での美術館鑑賞。

軽井沢に到着すると、新緑の景色を楽しみながら旧軽井沢通りの森ノ美術館に伺う。入館すると数々の絵画が展示されていて、どの作品も立体的に見えその巧みさに感動。楽しく鑑賞させて頂きました。又、美術館のあとはパン屋さんに立ち寄りそれぞれがおみやげを購入出来ました。小室ワイナリーではおいしいワインを試飲し、購入おみやげにしました。最後のおたのしみは道の駅ららん藤岡に立ち寄り買物をして帰途につきました。



美術館（トリックアート）

川越華道連盟

川越華道連盟はいけばなを楽しむ会員の集まりです。

現在は10の流派に所属する約100名の会員が在籍しており、普段は各自が所属する流派の講習会や教室などで研鑽を積んでいます。

いけばなを発表する場として、「川越華道連盟いけばな展」を毎年10月に開催しています。

また、「市民文化祭 茶といけばな展」、「川越市総合文化祭」にも参加し、多くの皆さんに日頃の成果をご覧いただいているます。

3年前からは、毎週土日に川越市松江町にある国指定重要文化財の「旧山崎家別邸」の床の間に花をいけています。

皆さまも週末に川越観光へお出かけの際は、ぜひお立ち寄りくださいませ。

上記の活動以外にも、いけばな体験、いけばな講習会、会場挿花など、ご依頼があれば対応いたしますので、ご興味のある方はお問い合わせいただきたいと思います。



川越市民踊連盟

令和6年度はくまがやドームにて県総大会に始まり、埼玉県民踊大会（上尾武道館）、川越市民文化祭（やまとき会館）、総合文化祭（ウェスタ川越）、川越比企支部民踊大会（川越運動公園体育館）など、さまざまな行事が行われました。

川越市民踊連盟は日本民踊指導者連盟の組織の傘下で活動させて頂いている公認団体です。全国の民踊を勉強し、又、地域の協力と併せて市の文化活動振興に協力し、地元川越の踊りの普及に積極的に取り組んでおります。

先人の方々の努力により70年以上受け継がれている民踊会に感謝と共に輪を大切に、笑顔を忘れず楽しく、これからも次の世代に伝えて行く事を念願し活動してまいります。



川越市邦楽連盟

川越市邦楽連盟は、令和6年度も川越市総合文化祭出演と川越市邦楽連盟主催の「邦楽のつどい」開催と各加盟団体による発表会や伝統和芸鑑賞会出演等で活動してきました。

日本の伝統芸能振興に資する和楽器・お琴・津軽三味線・尺八の演奏や端唄・民謡・詩吟を「邦楽のつどい」の発表会を通じ伝統和芸の普及活動と会員相互の親睦と交流を図っています。

今年度も邦楽の発展を目指して技術の向上と創造的な活動で、郷土と地域文化の発展向上に貢献して参ります。

【邦楽のつどい】に出演入会加盟団体を募集しておりますので、ご連絡よろしくお願ひ致します。

今年の「邦楽のつどい」開催は下記の通りですので、ご来場ご観覧頂きます様よろしくお願ひ致します。

★令和7年度川越市民文化祭「邦楽のつどい」

★開催日：令和7年10月5日（日）開演12時30分～

★場 所：川越西文化会館（メルト）

川越 igo まち俱楽部

当会は、文化と知性に裏付けられた「囲碁のまち・川越」を目指し、囲碁の力を活用し、「地域で子どもを育てよう！」との考え方で、囲碁をとおして次世代育成・多世代交流・安心できる居場所づくり等に取り組んできました。

会の中心事業と位置づける「親子 igo 教室」、「小江戸まちかど igo サロン（仲町観光案内所）」、囲碁インストラクターによる「オンライン囲碁レッスン」を通年実施するほか、5月3日には蔵里広場で「川越 igo キッズまつり」、8月には市民文化祭事業として少年少女級位認定囲碁大会「川越ジュニア igo まち戦」、11月には囲碁イベント「第9回川越囲碁まつり」を実施しました。

また、川越市提案型協働事業として3年目となる「がくどう igo サポート&キャラバン事業」を実施、学童保育室及び放課後子供教室に囲碁指導のキャラバン隊を29回派遣、延べ605名という多くの児童が参加し、高い評価をいただきました。



「親子 igo 教室」



放課後子供教室での囲碁出前講座

爽樹俳句会

「爽樹俳句会」は、「遠嶺俳句会」小澤克己主宰の「情景主義」という詩精神を継承し、平成22年9月に設立された俳句結社です。

川越、越谷、所沢、池袋を中心に毎月40に及ぶ句会を開催し、参加者は俳句を共通の趣味として切磋琢磨しています。そして、俳句大会、俳句コンクール、研修吟行旅行等を通じて「明るく楽しく」のモットーのもと、会員間の絆強化に努めています。

また、隔月刊誌『爽樹』を発行し会員の作品や俳句関連記事を掲載して会員と関係各方面に送付しています。さらに、毎年開催される川越市市民講座「俳句を楽しむ」に講師を派遣し俳句を市民に普及するお手伝いをしています。



吟行旅行 新潟県・あてま高原

川越市合唱連盟

令和6年11月17日にウェスタ川越大ホールにて行われた第54回合唱祭は約1500名の参加者・観客を集め盛大に挙行された。

講師の田中氏より「一つ一つのステージがあたかも演奏会のようだった」と講評があり、熟練、新鋭の素敵な演奏を響かせていた。小中学生の参加を是非とも実現して、ますますの合唱文化の発展を望んでいる。写真は高校生による发声体操！



「青春の鉄板焼きVol.15」開催！

川越市シニアフォークギター連盟

「川越市シニアフォークギター連盟」は、創立より16年を経て、当連盟コンサート「青春の鉄板焼き」も、多くの方々のご支援をいただき、令和6年10月12日土曜日に川越市やまぶき会館にて「青春の鉄板焼き Vol.15」を無事開催することができました。

本年度のコンサートも昨年同様、たくさんのお客様にご来場いただき、開演から閉演まで楽しんでいただきました。ご来場いただきましたお客様に、心から感謝いたします。

また、お客様からは「今年も楽しみに待っていました。」「若き楽しかった日々を思い出させて頂き気持ちが明るくなりました。」「すごく楽しかったです！」「青春時代の歌が多く出てきて楽しかった。」「毎年楽しみにしています。演奏者の方から幸せの栄養をもらえます。」「皆さんの演奏に手拍子を入れたり、時には涙を流したり、楽しませていただきました。」など心温まるお言葉をたくさんいただき、私たち会員にとって大きな励みとなり、次の公演に向けての意欲も高まり、練習にもより一層拍車がかかってきます。これからも皆様の応援に支えられながら、会員一同頑張ってまいります。

さて、私たちの主たる事業であるコンサート「青春の鉄板焼き Vol.16」は、令和7年10月11日土曜日に川越市やまぶき会館にて開催する予定となっております。ぜひ、皆様お誘いあわせてのご来場をいただきますよう、会員一同、心よりお待ちしております。



青春の鉄板焼き Vol.15 クロージング

川越アコーディオンサークルたんぽぽ

サークル員は12名、初級教室生は5名、北部地域ふれあいセンターで、土曜日と日曜日に活動しています。松永勇次先生に個人レッスンや合奏の指導を受け、隔年でコンサートを開催しています。昨年のコンサートは、5月19日（日）川越西文化会館（メルト）で開催しました。約330名の観客で、盛り上りました。嬉しい感想もたくさん寄せられました。

アコーディオンは幅の広い楽器で奥深く、独奏や歌の伴奏は勿論、他の楽器との演奏も楽しめます。また、持ち運びが容易なので、地域のイベントや施設の歌う会の伴奏等を依頼されることもあります。

随时、初級教室生を募集しています。仲間に入って、一緒に音楽を楽しみませんか。

川越市芸能愛好会

川越市芸能愛好会は令和6年10月6日（日）第76回川越市民文化祭「芸能のつどい」をやまぶき会館にて開催致しました。

年々会員数が減少しておりますが、各加盟団体の個性あふれる踊りは、毎年観客の皆様に大変喜ばれています。

今年も新年会「舞い初め」を開催、会員の皆さんのが素晴らしい踊りを披露し、和やかな雰囲気でより一層親睦を深める事が出来、令和7年10月26日（日）やまぶき会館にて開催予定の「芸能のつどい」に向けての決意を新たにしました。

当日はぜひ、たくさんのかたのご来場をお待ちしております。



川越フィルハーモニー弦楽団

5月25日ウェスタ川越・大ホールにて「第33回定期演奏会」を開催しました。例年通り、「川越市民文化祭」参加イベントとしての位置づけです。1100名のお客様にご来場いただきました。今回の演奏会では新進気鋭の村上史昂氏を初めてお招きして、その指揮のもとでアメリカにまつわる楽曲をとりあげました。

前半はアメリカ人作曲家のL.アンダーソン作曲「舞踏会の美女」「セレナータ」にて、軽やかに幕を開けました。次にA.コープランド作曲のバレエ音楽「ロデオ」全曲。ピアノ、チェレスタ、シロフォン、ハープ等も加わり大編成で迫力のあるサウンドをお客様に届けることができました。

後半は名曲の誉れ高いドヴォルジャークの交響曲第9番「新世界より」を演奏しました。ドヴォルジャークはチェコ人ですが、この「新世界交響曲」をアメリカで作曲したことは良く知られています。

10月5日には高階南公民館講堂にて「高階南ファミリーコンサート」を開催しました。「高階地区子どもサポート委員会」との共催。指揮と司会進行は、東京藝術大学在学中の岡崎広樹氏。明快な音楽作りと軽妙な語り口で、お客様の心をしっかりと摘みました。

フルオーケストラによる演奏で親しみやすい名曲を演奏し、地域の子どもさんによる指揮者体験、男声合唱も加わってのワグナーのオペラ曲抜粋、そしてバレエとの共演でチャイコフスキー「くるみ割り人形」等、豪華なプログラムを組むことができました。

川越フィルは、普段から練習場所として高階南公民館を利用しています。たくさんの高階地区の皆さんに喜んでいただく演奏会となり、地域とのつながりを強めることができました。

秋以降、令和7年度にむけた練習を始めています。
これからも川越市民の皆さんに愛される活動を続けていきます。



川越市舞踊連盟

今年は、ウェスター川越での総合文化祭が11月になったので「邦舞のつどい」後すぐにメドレーの練習をしなければならず、多少慌ただしさの中での開催でした。

何事もなく無事に終了しとはいきず、子供から大人迄出演者がいればその関係者達もいて、殊に年配の方の事故や不注意者もありで、なかなか思うようにはなりません。陰で支えるスタッフ達が懸命に努力し会が成りたっているのですが、そんな中具合いの悪いのを我慢し協力していたが急に手術が決まったので他の役員が困らないよう手配し、当日は術後の辛さを押して、会終了の挨拶をする役目を果たしてくれたスタッフの一人、彼女にはなんとしても必ず元気に戻ってきて欲しいと願い皆でエールを送っています。



川越市民踊レクリエーション連盟

私達は令和6年2月に第51回民踊発表大会（上尾）に参加し、又、3月にはさいたまアリーナで行われた大民踊大会にも参加、そして全国各地の「伝承民踊（ふるさとの民踊）」「たのしい民踊」を会員の皆さんと勉強しながら中央公民館（月4回）と武道館（第1・3水曜日）で民踊の練習をしています。楽しく、そして健康と頭の体操にと頑張っています。もし民踊に関心をもちましたら、是非見学に来て見て下さい。

私達も、第76回川越市民文化祭を11月6日に武道館にて「川越音頭」を全員で踊り、各地区の会員さんには全国各地方の民踊を披露して頂き最後は皆で「川越まつり」を踊り無事文化祭は終了しました。



歌い継ぐ 童謡・唱歌・・・

童謡唱歌普及推進連盟

私たち「川越童謡・唱歌普及推進連盟」は、2025年で発足20年を迎えます。令和6年10月27日(日)にウェスタ川越大ホールにて、「童謡唱歌フェスティバル in 川越 2024」を開催し、11団体(一般団体6団体、幼稚園2園、市内中学校2校、一般公募1団体)が出演をし、童謡・唱歌を熱唱しました。一般団体の中でも、3団体については本年度初のフェスティバル参加となりました。



また、令和7年2月2日(日)には、川越南文化会館(ジョイフル)にて、作曲家の宮川彬良さんと俳優の宮川安利さんによる「宮川彬良の童謡深読み」において、「赤とんぼ」を深読みするということで協力出演をさせていただきました。童謡・唱歌の「詞や曲」にこめられた作詞者や作曲家の思いや意図というものを作曲家の視点から解説していただき、その思いをイメージしながら歌う貴重な経験をすることができました。今後の活動への大きな一歩となりました。

最後に、これまで本連盟を支えてくださいました熊谷高三先生・前田千恵子先生がご逝去されたことをご報告いたします。ご逝去を悼み、慎んでお悔やみ申し上げます。



初雁川柳会

《川柳クラブ》の 魅力と特色

- 先生とベテラン会員が、川柳のイロハから親切に手ほどきします。
- 川柳もサラリーマン川柳、脳トレですが、私たち《川柳クラブ》は全ての魅力と特色を持ち合わせております。



会員募集!
見学大歓迎!!

新年度
中央かがやき学園
《川柳クラブ》